

行数
読み
仮名
あり
↓ ↓

【参考・引用文献】

- ・松村明編（2006）『大辞林 第三版』三省堂。[weblio辞書]<<http://www.weblio.jp/cat/dictionary/ssdjj>>2017年8月7日参照
- ・小学館国語辞典編集部編（2012）『大辞泉 第二版』松村明監修、小学館。[goo辞書/デジタル大辞泉]<<https://dictionary.goo.ne.jp/jn/>>2017年8月7日参照

【第1章】日本語ってどんな言葉？

4. 依頼のEメール (p. 28)		
p. 28	対面	たいめん ①顔を合わせる事。面会すること。 ②お互いに向かい合うこと。
p. 29	勧める	すす-める 相手にあることをするように働きかける。
p. 29	執筆	しつびつ 文を書くこと。（本、雑誌、小説などの文学作品、記事、論文などの）文章を書くこと
p. 31	敬称	けいしょう 人名や組織における地位などの下に付けて、その人への敬意を表す語。「様」「さん」など。
p. 31	好意	こうい ①親切な気持ち。 ②相手を好ましいと思う気持ち。
p. 35	拝啓	はいけい 手紙やメールなどの初めに記して相手に敬意を表す語。
p. 35	語義	ごぎ 単語の意味。
p. 35	接頭辞	せつとうじ 単独では用いられず、常に他の語の前について、その語とともに一語を形成するもの。語調を整えたり、意味を加えたりする。日本語では、「お話」「ご紹介」の「お」「ご」、「不・非・未」「超」など。
p. 37	婉曲	えんきょく 言い方が穏やかでかどが立たないさま。はっきり断定しないで、遠まわしに言うさま。